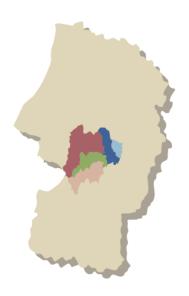
令和3年度 光と食でおもてなし!見て、食して、体感する ~山形どまんなか冬季観光プロジェクト~ 【概要】

地方創生推進交付金活用事業 (2021年度~2023年度)

2022年(令和4年)7月 寒河江市·山形県·河北町 西川町·朝日町·大江町



【事業の概要】

- ・<u>冬期間の観光誘客の改善と恒常的な人の流れを創出</u>するため、隣県の<u>宮城県及び県内からの観光</u> 客の増加を図るため事業を展開
- イルミネーションを圏域内で拡大させ、誘客のための観光資源となるイメージを定着させていく
- ・圏域内で共通する特産品の酒やそば、地元食材等「食」にスポットを当て圏域外への発信を強化
- - 1 観光振興事業
 - (1) 観光資源マーケティング調査事業

<事業目的>

- ・冬期間を通じた観光誘客策⇒イルミネーション整備を連携全自治体に拡大 地元食材等「食」を楽しめるイベントを開催
- ・冬期間の観光ニーズ調査と地元産品のブランド化の進捗等測定⇒マーケティング調査

やまがた音と光のファンタジア事業(「やまがた音と光のファンタジア実行委員会」県・1市4町で構成)

- ■冬期間の観光誘客の改善と恒常的な人の流れを創出
- ・宮城県及び県内からの観光客の増加
- イルミネーションのイメージ定着
- ・地元食材等「食」の活用

<「やまがた雪フェスティバル」(2015年度~2020年度)の課題と対策>

- ・暖冬、少雪、新型コロナウイルス感染症のような状況によるイベントの変更、中止のリスク
 - ⇒数日のみのイベントに頼ることなく、冬季に長期間の誘客が図られ、会場が密にならず、他と差別化できる事業展開が必要
- •4町への周遊性を高める仕組が必要
 - ⇒イルミネーションをきっかけに、それぞれの地元食材を活用する「食」にもスポットを当て、4町への周遊性を高める

<開催概要>

光の森をテーマに、光の花や木が音楽に合わせて様々な色に輝く、幻想的なイルミネーションの演出

開催期日:令和3年11月26日(金)~令和4年2月14日(月)

開催場所:県最上川ふるさと総合公園(寒河江市)【メイン会場】

山形自動車道スマートIC隣

来場者数:61,205人【メイン会場】

(1日平均;平日(月~金)453人、日曜日等(休日最終日)1,195人、土曜日等(休日初日~最終日前)1,320人)

<実施事業>

【メイン会場】

•イルミネーション点灯式(R3/11/26)

(山形県出身歌手の生歌によるイルミネーション演出)

- スペシャルデー(R4/1/29~30)事業中止(新型コロナウイルス感染症拡大防止)

(花火打ち上げ、西村山1市4町のテイクアウトグルメエリア、キッズランド(スノーチューブ滑り等)、 イルミネーションを上空から楽しめるアトラクション等)

【サブ会場】

・1市4町共通のイルミネーション設置(R3/11/26~R4/2/14) (1市4町のイメージカラーを使った共通モチーフのイルミネーションを道の駅、公園等に設置)

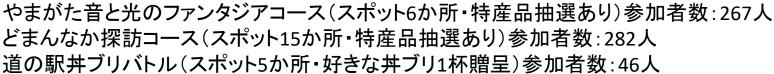
《メイン会場》





【共通事業】

- ・冬だるまの制作展示(R4/1/21~3/10他) (発泡スチロール製雪だるまに1市4町の幼児が絵付けし、 各道の駅に展示) 参加者数:380人(309体)
- スタンプラリー(R3/11/26~R4/2/14)(1市4町を巡るドライブスタンプラリー)



- ・フォトコンテスト(R3/11/26~R4/2/14) (イルミネーションの写真をSNSに投稿。特産品の抽選あり)応募数:324点
- ·湯めぐり温泉企画(R4/1/29~R4/1/30他)利用者数等 4,398人

市民浴場:バラ風呂981人(寒河江市・1/29~1/30)

ひなの湯:大抽選会(地元特産品等)2,000人(河北町・2/12~2/13)

水沢温泉館:プレゼント(地ビール・月山スノーランド割引券)370人(西川町・1/29~1/30)

りんご温泉:プレゼント(道の駅商品券)327人(朝日町・1/22~1/23)

テルメ柏陵健康温泉館:プレゼント(真麻うどん(乾麺))720人(大江町・1/29~1/30)

【市町独自事業】

- ・メイン会場周辺街路樹イルミネーション点灯 (寒河江市・R3/11/26~R4/2/14)
- ・如月恋ひなまつり(河北町・R4/2/1~R4/2/13) 事業中止 (紅花資料館館内において、紅染め体験やお菓子作り体験、 プチオカリナ体験のイベントを開催。スノーターゲットゲームや 露店販売を行う)
 - イルミネーション点灯のみ(新型コロナウイルス感染症拡大防止)
- ・仙台市内物販催事(西川町) (あおばまるごと秋祭り(仙台市青葉区)にて月山スノーランドPR)

<広報概要>

- •特設WEBサイト(R3/11/15~R4/2/14)
- •TV-CM(山形60本、宮城30本)(R3/11/26~R4/1/29)
- •各種SNS(Instagram、Facebook、Twitter)

開設•運用(R3/11/10~R4/2/14)

- Youtubeインストリーム広告(山形、宮城)(R3/12/28~R4/1/29)
- •Yahoo!ディスプレイ広告(東北、新潟)(R3/11/20~R4/2/14)

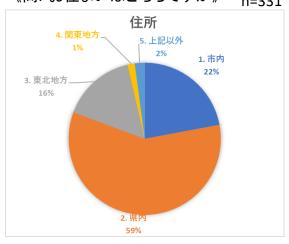
他





<アンケート結果>回答者数331人(メイン会場来場者がSNSで回答)

《問. お住まいはどちらですか》 n=331







《問. 宿泊はされますか》



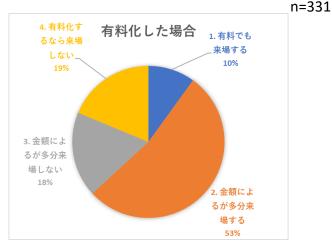
《問. 満足度を教えてください》



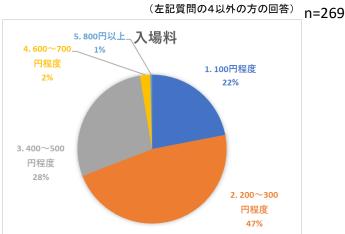
《問. イルミネーションの来場を機に西村山地域(寒河江市・河北町・西川町・朝日町・大江町)で、飲食や買い物(みやげ物等)を予定していますか。また、その金額はおよそいくら位ですか》 n=82



《問. 有料化(入場料など)した場合には来場しますか》



《問. 入場料はどの程度が適当と考えますか》



【主な意見・感想】

- ・何回も来場した。きれいだった、音楽に合わせたイルミネーションがとてもよかった、続けてほしい
- 会場や展望台の足元が滑りやすかった
- ・雨上がり後は、ぬかるみがあった。改善してほしい
- ・駐車場の除雪をしっかりしてほしい
- ・駐車場の案内が分かりにくかった
- ・暖かい飲み物や軽食等の屋台があればよかった
- ・有料化の際は、会場を広くしてほしい

《サブ会場》



Kn 12 p







寒河江市

河北町

西川町

朝日町

大江町

7

(2) 観光拠点強化事業

<事業目的>

・道の駅の観光機能強化⇒誘客力や周遊性の強化 (道の駅は、隣県や県内等自動車での移動の際に訪れる観光客が最も多い)

【寒河江市】

道の駅「寒河江チェリーランド」・イベント用来客カウンター導入

⇒入込数集計等により次事業展開に活用

<u>【西川町】</u>

<u>道の駅にしかわ冬まつり</u>(R4/1/29~R4/1/30)<u>事業中止</u>

(宝探し等)(新型コロナウイルス感染症拡大防止)

(3) リピーター創出事業

<事業目的>

- ・観光客からの圏域への関心・関係人口増
 - ⇒魅力的な観光周遊型イベント等の実施、PR動画作成・HP充実等による情報発信

【寒河江市】

仙台市内飲食店(アンテナショップ型飲食店 さがゑもん)と連携した地元産品・観光等PR

⇒関係人口(仙台寒河江会)の増加(会員数: R2·639人⇒R3·700人)

【西川町】

- ・イベント動画制作 事業中止(「道の駅にしかわ冬まつり」中止のため)
- 英語動画制作
- ・観光協会ホームページ運営補助
- ・観光周遊型イベント実施補助

<u>(「西川町民スキー場「スキーこどもの日」の一部イベント中止)</u>

⇒「月山スノーランド」の認知度向上(来場者数: R2·437人⇒R3·847人)



2 まちづくり活性化事業

(1) 起業支援ひとづくり事業

<事業目的>

- 観光客にとっても魅力あるまちづくりを進める
 - ⇒圏域内での創業事業者を支援、創業後の安定経営につながる勉強会等を開催

【1市4町】

広域創業セミナー(共催:1市4町の商工会)

プログラム:3日間×5時間

(1日目) 開業準備の基礎知識、事業のアイデアのまとめ方等

(2日目)事業コンセプト、マーケティング、広告宣伝戦略等

(3日目)資金計画、収支計画、ビジネスプラン発表会等

セミナー特長:①競争力強化法に基づく創業支援事業計画を 活用した広域連携

②金融機関から資金調達についてアドバイス

【R3参加者】6名(寒河江市3名、河北町1名、朝日町1名、山形市1名) (飲食業5名、製造業1名)

【R2参考:R2は1市6町共催】8名(寒河江市4名、朝日町1名、山辺町4名) (飲食業2名、宿泊業1名、小売業2名、清掃業1名、サービス業1名、整備業1名) これまで(H28~R2)の参加者:61名(うち28名が女性)



1 名 表列工术,河北町、田川町、田川町、大江町

【西川町】

SNS利活用専門家アドバイス委託(関係団体向け研修会の開催)

(2) 新商品開発・プロモーション支援事業

<事業目的>

- 豊富な地元食材を活用した新商品の開発支援
 - ⇒試作品の製作支援、マーケティング調査を実施
- 開発した商品の販売促進を地域全体で実施
 - ⇒地元産品のブランド化定着への宣伝広告、販売促進のためのプロモーション活動を実施

【寒河江市】

·新商品開発PR経費等支援事業(補助率1/2·最大50万円/0件)

(地元食材を活用した新商品の開発支援)

【西川町】

- ・<u>プロモーション事業</u> 事業中止
- (月山夏スキー首都圏プロモーション(対象:スポーツ店等))
- マスメディアSNS等広告宣伝事業 (月山スノーランドTVCM(5局)、ラジオCM(1局))
- ·観光情報広告宣伝事業

(西川月山スノーシュー・月山志津温泉雪旅籠の灯り、紙面広告(1本)、ラジオ広告(1本)) (にしかわGASSANの冬まつり、広告チラシ制作)

·<u>観光案内PR看板設置事業</u>事業中止

令和3年度地方創生推進交付金/事業費·KPI

<令和3年度 各自治体事業費(国交付金申請書より)>

自治体名	寒河江市	山形県	河北町
対象事業費	39,842千円	17,250千円	1,863千円
自治体名	西川町	朝日町	大江町
対象事業費	5,695千円	787千円	912千円

<令和3年度 KPI(重要業績評価指標)>

		事業開始前	2021年度	2022年度	2023年度	進捗
①冬期間(1~3月)の 観光客数	目標値	1,066,900人	1,175,260人	1,252,920人	1,328,880人	_
	実績値	_	753,190人	_	_	未達成
②道の駅の観光者数	目標値	1,619,980人	1,667,050人	1,697,320人	1,742,140人	_
	実績値	_	1,205,710人	_	_	未達成
③圏域外に居住する 関係人口の人数	目標値	639人	654人	669人	684人	_
	実績値	_	700人	_	_	達成
④宿泊者数	目標値	114,122人	125,762人	134,332人	142,302人	_
	実績値	_	106,740人	_	_	未達成

【KPI実績値の分析】

《全体の状況》

【KPI①②④(1市4町合計):未達成】

新型コロナウイルス感染症拡大により、外出を控える動きがあり、道の駅や各観光施設への来場者が減少

⇒(今後)ウィズコロナの中で、積極的な広報宣伝、感染対策を徹底したイベントを実施

【KPI③(1市計):達成】

仙台市内飲食店(アンテナショップ型飲食店さがゑもん)と連携した地元産品・観光PRにより、関係人口増加(仙台寒河江会会員増加)

⇒(今後)連携を強化

《各市町の状況》

【西川町】

(今後)「道の駅にしかわ冬まつり」と「やまがた音と光のファンタジア」の同時開催

【朝日町】

KPI(1)達成

コロナ禍によるアウトドア需要の高まりによるスキー場来場者数の増加

⇒(今後)朝日自然観スノーパークを中心とした冬季観光誘客

KPI②未達成

主力品のりんご販売量が凍霜害により減少

⇒(今後)りんごの数量確保と農産物のPR、季節ごとのイベント開催

KPI4)達成

宿泊キャンペーンなど実施

⇒(今後)観光資源PR、ナイトタイムの観光コンテンツ創出による町内滞在誘導